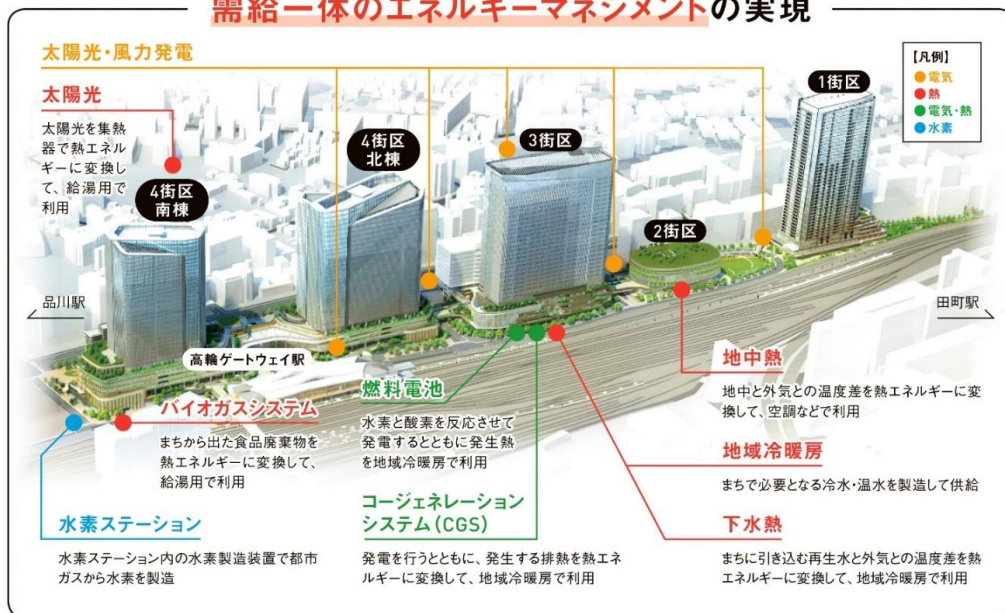


品川開発プロジェクトにおける環境・エネルギー技術の導入

品川開発プロジェクトにおける環境・エネルギー技術の導入概要

品川開発プロジェクトにおいては、先進的な環境・エネルギー技術を取り入れたまちづくりを目指しており、多様な再生可能エネルギーを活用するほか、将来の水素社会の実現に向けた燃料電池や食品廃棄物を活用したバイオガスシステムの導入に取り組みます。

需給一体のエネルギー・マネジメントの実現



品川開発プロジェクトにおける省CO₂・省エネの取組み

国土交通省より「品川開発プロジェクト（第Ⅰ期）」が令和2年度（第1回）サステナブル建築物等先導事業（省CO₂先導型）※¹および省エネ街区形成事業※²に採択されました。

【提案概要】

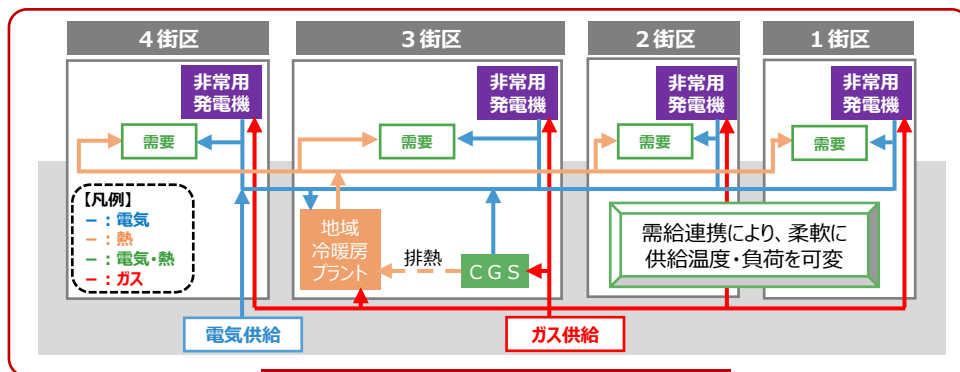
■サステナブル建築物等先導事業（省CO₂先導型）

○建物側での再生可能エネルギー利用や需給一体型エネルギーシステムを構築し、地域全体で高い省CO₂とBCP性能の向上を目指す。

■省エネ街区形成事業

○地域冷暖房により街区全体に熱供給を実施し、エネルギーを面的利用することで街区全体で高い省エネ性能を確保する。

○高効率熱源機器の採用とシステムの工夫による省エネ性能の向上を目指す。



地域全体の省CO₂・省エネのイメージ



えきまちエナジークリエイト
Station City Energy Create Co.,Ltd.

<採択企業>

東日本旅客鉄道㈱

㈱えきまちエナジークリエイト

※¹ サステナブル建築物等先導事業（省CO₂先導型）は、省エネ・省CO₂に係る先進的な技術を導入した住宅・建築物のリーディングプロジェクトであり、国が建築工事費等の一部を支援しています。

※² 省エネ街区形成事業は、複数の住宅・建築物におけるエネルギーの面的利用により、エネルギー供給を最適化するエネルギー・マネジメントシステムの導入等を通じて街区全体として高い省エネ性能を実現するプロジェクトに対して国が建築工事費等の一部を支援するものです。